

# 相生デイサービス新聞

発行所  
相生DS  
44-4165

菊の花の香りも高く  
丹精込めた菊の花。  
晩秋の空に美しく見事です。

境内でひらか  
れている菊まつり。  
昨日はおだやかな小春日和で、ゆつくりと楽しみました。

名句  
遠山に  
日の当りたる枯野かな  
高浜虚子



角館・武家屋敷通り

おばあちゃんの知恵

## 1. 美味しいカニの見分け方



甲羅にカニビルの卵が付着しているカニは十分に成長している。黒い粒が目印。



## 2. 卵の新旧の見分け方

食塩水を作り  
その中に卵を入  
れる。  
沈んで横にな  
るようなら新鮮。  
浮き上がって  
くるようなら古い。

## — 今月の予定 —

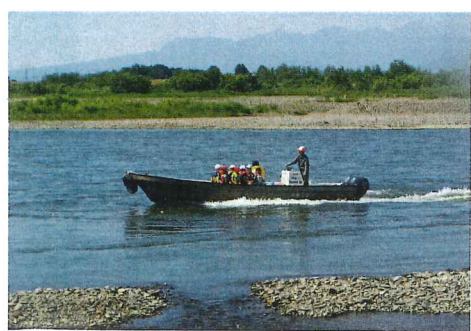
17 (土)	16 (金)	15 (木)	13 (火)	8 (木)	床屋さん
※ おやつ作り	※ 小林音楽	※ 民謡とハモ方	※ ついで華の会	※ 藤美会	5 (月)
					14 (水)
					22 (木)
					30 (金)

## 風物詩...

### 菊まつり



## 旅...



利根川  
島村渡船  
群馬と埼玉を結ぶ。  
島村の渡しは二〇〇年の歴史あり。乗船の時は、旗を掲げて。

## ? 何んという鳥

ヒト  
佐渡島の空を飛んでいるヨ



子供か  
「パパとママってけんかばかり、もっと仲よくして」  
「そんなことはないよ、ふたりはとっても仲がいいんだ、だから、早く寝ておくれ」  
ユーマアくらぶ

## 天声珍語

「男というものは、まこと勝手なと、女房は思っている。」  
男とは私のことなのだが、そうぞあろうと自分でも思う。家庭生活に、無頓着なのだ。子が孫が、どたばたと騒がしく。  
こんな時、何か手伝うこともあるはずだが。そこに、気がまわらないのだ。逆に、この喧嘩から逃がれなくなる。  
山の湯にでもつかって...。  
「このひと、ずっとこんな風にな、生きてきたら、つて。許してきた私も悪いんですが、...」  
女房の言葉には深いあきくらめがあった。  
「ススム」